

和歌山県地域グリーンニューディール基金事業について

和歌山県では、環境省の平成24年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（再生可能エネルギー等導入推進基金）を活用して、「災害に強く環境負荷の小さい地域づくり」を推進するため、防災拠点等へ再生可能エネルギーの導入を推進していきます。

1. 基金の名称

和歌山県地域グリーンニューディール基金

（和歌山県地域グリーンニューディール基金の設置、管理及び処分に関する条例（平成21年和歌山県条例第75号））

2. 基金額

1,000百万円

※H24.10.15 当該基金を積立

3. 基金のうち国庫補助金等相当額

全額国庫補助金

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 1,000百万円

4. 基金事業の概要

①地域資源活用詳細調査（0.5百万円）

- ・外部評価委員会運営経費（委員報酬、会場費等）

②公共施設再エネ導入推進事業（962百万円）

- ・市町村又は県が所有する防災拠点等の施設に対する再生可能エネルギー導入
- ・高台等の避難場所に至る避難路へ太陽光と蓄電地を併設したLED誘導灯の導入
- ・防災拠点等への木質バイオマスを利用する設備の導入

③民間施設再エネ導入推進（37.5百万円）

- ・地域住民をはじめとした不特定多数の人が利用するなど、災害時等において地域の防災拠点となりえる民間施設に対して再生可能エネルギー等を導入

5. 基金事業を終了する時期

平成28年度末

6. 基金事業の目標

- 防災拠点における再生可能エネルギー等の普及率
- 導入した再生可能エネルギー等による発電量等
- 設備導入によるCO₂削減量
- バイオマス利用量